

【学位授与の方針】

融合理工学府博士後期課程 基幹工学専攻

機械工学コース

「自由・自立の精神」

研究倫理・法令順守・環境保全・社会的な責任について勘案した上で、自ら研究課題を設定するとともに、問題の発見や解決方法する能力を習得し、自立した研究活動を行うことができる。

「地球規模的な視点からの社会とのかかわりあい」

社会と連携しながら、自ら課題を設定し、自立的な研究開発を行い、その成果を国際的・学際的に発信できる。また、機械系エンジニアの立場から、多様な文化・価値観、社会、環境について深く理解し、指導的人材として、社会の持続的な発展のために活動することができる。

「専門的な知識・技術・技能」

機械工学を中心とした創造性に富む高度な研究・開発能力によって、新たな知見や価値の創出に貢献するとともに、高度な研究開発プロジェクトの企画・管理等を行うことができる。

「高い問題解決能力」

機械工学を中心とした幅広い情報・知識を統合・整理し、知識基盤社会を支える新たな知見や価値を創出することができる。また、成果を他者と共有するための国際的なコミュニケーションやプレゼンテーションを行うことができる。

医工学コース

「自由・自立の精神」

産業界や行政など多様な研究・教育機関の中核を担う研究者もしくは大学教員を目指す人材として、医工学分野において、自ら研究課題を設定し、自立した研究活動を行うことができる。また、医工学分野における研究倫理を身につけて、主体的に行動できる。

「地球規模的な視点からの社会とのかかわりあい」

地球規模の視点を持ち、社会と連携して、自ら課題を設定し、自立的な研究開発を行い、その成果を国際的・学際的に発信できる。また、多様な文化・歴史に対する理解を有し、産業界、教育・研究機関等において、指導的人材として、社会の持続的な発展のために活動することができる。

「専門的な知識・技術・技能」

創造性に富む高度な研究・開発能力と豊かな学識を持ち、新たな知見や価値の創出に貢献でき、イノベーションの創出を目指すことができる。また、幅広い専門的知識や研究遂行能力を活かして、高度な研究開発プロジェクトの企画・管理等を行うことができる。

「高い問題解決能力」

医工学領域の情報・知識を他者と共有しながら指導的に協調・協働し、知識基盤社会を支える新たな知見や価値を創出することができる。

電気電子工学コース

「自由・自立の精神」

産業界や行政など多様な研究・教育機関の中核を担う研究者もしくは大学教員を目指す人材として、自立した研究者に求められる問題発見能力、研究展開能力、成果発表能力を身につけている。

「地球規模的な視点からの社会とのかかわりあい」

専門職業人として地球規模の観点から職能を理解し、社会の持続的発展のために、国内外で貢献できる知識と技術を身につけている。また、専門分野に限らず周辺の科学技術に関する知識も理解し、学際的な課題に対して柔軟な思考能力とコミュニケーション能力を修得している。

「専門的な知識・技術・技能」

電気電子工学についての深い学識に加えて、関連する分野に対する幅広い視野と学際的な教養を持ち、それらを活かして社会が直面する課題の解決に向けた柔軟な思考と深い洞察を行い、イノベーション創出にも貢献することができる。

「高い問題解決能力」

電気電子工学に関する高度な専門的知識・技術を要する課題を、先導的に他者と協調・協働することにより解決できる。また、専門分野における知識・能力を統合・整理し、課題解決に役立てることができる。